

# H29年度 第1回高幡地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：9月6日（水）14:00～16:30

場所：須崎市総合保健福祉センター 2階 会議室

## 1 議事等

### （1）産業振興計画関連 年間スケジュールについて

- ・H29年度のスケジュールを説明

### （2）地域アクションプランについて

#### 1) 第3期高幡地域アクションプランの進捗状況等について

- ・上半期の進捗状況等について説明

#### 2) 追加・修正等の案件について

- ・「四万十町産鶏卵を使用した加工品の生産拡大」の追加について説明
- ・案について了承された

### （3）産業成長戦略について

#### 1) 移住促進の取り組みについて

- ・移住促進策の進捗状況等について説明

#### 2) 「志国高知 幕末維新博」の取り組み状況等について

- ・取り組み状況や第二幕の展開等について説明

## 2 意見交換

### <産業振興計画関連 年間スケジュールについて>

- ・特になし

### <地域アクションプランについて>

- ・(No.34 須崎市立スポーツセンターを活用した体験型観光等の推進による地域の活性化) 体験型観光の推進として、中学校の修学旅行生や、SUP、シーカヤック等の体験メニューの受入れを推進しているほか、カヌーの練習場としても活用しており、日本食研のトライアスロン部のキャンプを3年連続で受け入れている。また、東京オリンピックに向けて、チェコ共和国やハンガリーのキャンプ誘致を進めている。10月にはハンガリーのカヌーナショナルチームが視察に来ていただけるといようなことになっており、高知県の海洋スポーツの拠点として整備を進めていきたいと考えている。
- ・(No.28 中土佐町SEAプロジェクト)「道の駅なかとさ」のオープン後の来客数はかなり多く、大正町市場等との相乗効果もかなりあったと思うが、直販店の農産物や魚の直販コーナーが少ないと感じる。今後の直販コーナー拡大について聞かせていただきたい。  
→運営会社から「量が確保できれば、徐々に直販コーナーのスペースを広げていきたいと考えている」、との旨の話を聞いている。
- ・(No.2 JA土佐くろしおが担う地域農業の活性化)とさっこ広場は1日あたりの来場者数が約1,000人、売上が約85万円で、年間約3億円の売上が予想される。11月から

はクレジットカードへの対応や割引企画等を実施する予定である。このほか、耕作放棄地対策として「(株)土佐くろしお村村営みのり」が作業を受託し、飼料米を栽培しているが、耕作不利地が多く苦慮している。

- ・(No.9 つの茶販売戦略) 荒茶加工ラインを改修したこともあり、高知県茶品評会で上位を独占する事が出来た。
- ・(No.10 みどり市を核とした「地消地産」の推進) 出荷いただいている農家の高齢化等もあり、直販所の H28 年度の売上が目標を 840 万円ほど下回った。JA の管轄地域を超え、大正・十和地域の農家からも出荷いただくなど、販売額確保に取り組んでいく。
- ・(No.31 津野町地産地消・外商販売戦略) 直販所に農産物を出荷している生産者が高齢化しており、新たな担い手を育成していかなければならないため、栽培技術指導の支援をいただきたい。  
→直販用野菜生産者に対する講習会を、各地の直販組織と連携して進めているほか、定期的な講習会の開催などにより、技術指導を行っていききたい。
- ・(No.20 循環型社会の構築を促進するための森林資源の有効活用) 高性能林業機械の導入により原木増産に努めているほか、林業大学の卒業生を雇用するなど林業後継者の育成に努めていきたい。  
→林業学校の卒業生は H27 年度に 7 名、H28 年度に 4 名が高幡地域で就職している。
- ・漁業就業者の後継者不足は、魚価が安く漁が少ないため生活できないことも原因と考えられる。「フロンティア漁場整備事業」を活用した漁場整備を考えている。  
→漁業生産量を維持するためには 1 年に 50 人の新規就業者が必要なため、加工業者等の関連企業と連携した研修の実施などにより、新規就業者確保に努めている。

#### <産業成長戦略について>

##### (移住促進の取り組みについて)

- ・四万十町には多くの人移住して来ているが、住居など今後の受け入れ態勢はどのような状況か。  
→四万十町では町内全域の空き家調査が終了しており、県内で最も取り組みが進んでいる。今後、直して住める家、直せない家など何種類かに分類し、住めそうな家(約 800 戸)は貸借などの話を進めていく。その他中間管理住宅の整備や県の職員住宅の払い下げなど、多様な対策を進めている。

##### (「志国高知 幕末維新博」の取り組み状況等について)

- ・四万十町窪川は「谷干城」生誕地のため、来年度の幕末維新博第二幕に向けて、「谷干城」の実物大の像を作り観光を PR していきたい。

#### ■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課(地域産業担当)

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp